

日刊 磐城時報

編輯者 石城郡平町 田 弘 成
印刷所 石城郡平町 活版所
發行所 石城郡平町 活版所
電話 一四三三
代金 一月一元二角 三月三元五角 半年六元 一年十二元
廣告料 一行十四字 五日五拾錢
A日刊(日曜、祭日)休刊

石城の入營兵 愈々九日出發

空前の賑はひを豫想さる

石城郡に於ける大部分の入營兵は九日出發する筈であるが、仙臺方面は午前八時二十分、若松方面は八時五十分、上り方面は八時四十五分何れも平驛發列車で夫々最寄驛から乗車する筈である。附添人は渡邊大浦村長外數名で、各方面に手分けして入營兵を世話する事例年の如くで當日は各驛共見送り人で賑はひを呈するであらうと察せられてゐる。

養鶏講習會開催

相馬養鶏研究會主催となり「鶏の研究」主幹小杉方也氏を招き來る九日、十日の兩日原町縣立相馬農藝學校に於て開催する筈である。

「滿洲兵の事を思へば 何事にも堪えられぬ」

一 理髮店員から 平署へ慰問の寄附

平警察署に七日前一通の書面が舞び込んだ。伊藤署長が開封して見ると左の如き文面に五十錢の爲替が封入してあり、居合はした人々を感激させた。

草野村長披露會

石城郡草野村長は此程助役鈴木長壽氏が昇格就任したが四日午後一時から小學校で披露會を開き、私等には何の慾もありませぬ、零下何十度といふ滿洲で働いてゐる兵隊さんの事を考へれば贅澤な事は言はれません、私は軍人の弟です、正月で兄が歸宅し滿洲軍人の本月廿三日午前十時から同行内

磐城銀行總會

町警東銀行の下半期株主總會は本月廿三日午前十時から同行内

消防出初式

松本署長送別會

四倉消防出初式は六日午前九時から同町海岸で舉行終つて四倉署長から川俣署長に榮轉した松本重吉氏の送別會を海氣館に開いた。

鶏聲會發會

四倉町に於ける青年の精神修養を目的とする鶏聲會は同町青木公丸、新妻能男兩氏並主唱で計劃中の處々十日同町青年會館で發會式を擧げる事になつた。

四倉町の賭博

町字新町松の壽司事仲野重重(二六)外四名は去る二日午後十一時頃現金賭博開帳中菅原巡査に踏込まれ捕はれた。

原町の出初式

那原町消防出初式は六日午前六時一点打の警鐘を合圖に組員一同機械器具を携帶し署前に集合直ちに服装人員の点檢を受け午前九時同町三島神社に於て本年中の無火災の祈願を行ひその後より組員一同町内廻りをなす午前十時半社前に於てポンプの水其れによる

膨張した仲町附近 鍛冶町から獨立計劃

惱みの種は維持費 區民諒解次第實現か

平町字仲町區は從來鍛冶町區に隸屬してゐたが近年市街地となり居住民も増加したので鍛冶町區から分離し獨立して一區にならうと計劃が進められてゐる。仲町には地元並に寄留者合計百五十戸で人物が多いから區長、衛生區長その他區の世話係約二十名には決して不足を感じないけれども獨立すれば一區の維持費一ヶ月二百四十圓内外の捻出

水道擴張工事成り

保険料下引運動 交渉委員上京し 保險協會に交渉

平町では水道擴張に伴ひ火災時に對する消火能力良好となり従つて火災の危険少くなつたので前年來保險料率値下げにつき東京保險協會並に仙臺支所に向つて再三交渉したが纏まらず依然その儘となつてゐるので、更にこの交渉の必要を認め現在の千分の十四は同町にとつて高率に過ぎる故これが引下について一青沼の三交渉委員が上京保險協會において極力値下漸行に關し交渉することに成つた。

常磐炭礦の 昭和六年度總決算

出炭二百一十萬噸減 昭和五年より十八萬噸減

常磐各炭礦の昭和六年度中の各礦出炭總高は漸く取纏まつたが其れによる

▲一月一九五、二二六噸(一八四七三噸)▲二月一八三、四

▲三三噸(一九四、九四五噸)▲三月一七七、二二八噸(二一九三三噸)▲四月一六三、九六噸(一八六、一九六)▲五月一六三、五六〇噸(一七八、九二八噸)▲六月一五八、二二

原町通信

原町長 選舉町會

原町町長の任期は十二月迄であつたので第一回選舉會は十二月十日開催したが前町長派、佐藤賢良派、松永七之助派、堀川一正派區にまじり更にまじりまじり延期し同月廿三日再會した處矢張り前町長と佐藤賢良派とあつて又も延期となり明日第三回の開會を見る筈であるが今の處相方勢方伯仲といふ有様豫斷の許さぬものがあるが多分前町長再選に落付くのであるまいかと。

鈴木醫院開業 醫學士鈴木寛壽郎氏は地方有志の懇請により兼て準備中の處今一切の準備成りこの程開業した。

▲三島神社上棟式 相馬郡原町鎮三島神社新築は起工中の處去る十二月三十日上棟式を擧げた。

三島神社上棟式

▲三島神社上棟式 相馬郡原町鎮三島神社新築は起工中の處去る十二月三十日上棟式を擧げた。

神社に潜伏

石城郡四倉町字仲町一〇二番地生れ住所不定無職古河竹松(二二)は十月三十日午後五時頃同町洋品店小林たか方店頭より茶色オーバ一枚を窃取逃走したのを見られ年内には滿洲事變等の山林に潜伏中永山刑事に捕はる

盗伐の告訴

石城郡上小川村横川前農田久壽福は昨年十二月三十日同字井戸川初義所有山林から松木を盗伐したといふので七日平署に告訴された。

泥酔して徘徊

住所不定無職喜多方町生れ細谷政次郎(二四)は六日午後九時頃平驛前を泥酔して徘徊し平署に檢舉された。

船具を盗む

當時住所不定無職新潟縣岩船町生れ船員澁谷松吉(二一)は六日小名濱町佐藤某方から船具を盗み平署に捕はれた。

謹賀新年

平町紺屋町【電話一三八番】
御料理館 炭屋

關内喜久次郎

四倉漁業組合長
長谷川長八

四倉町
金成岩吉

土木請負業
西山新重郎
石城郡大野村

菅家長夫
四倉町(旭館方)

共榮商會
四倉支店

雜貨商
鎌田商店
四倉本町

待合
御料理
沖見亭
四倉太夫坂

平熊藥店
四倉本町

人類愛善新聞支所
藤本峰太郎
四倉驛前

坂本齒科醫院
本院 石城郡草野驛前
分院 双葉郡久之濱町

雜貨商
長谷川兼春商店
四倉本町

貨物運輸
上澤自動車部
四倉仲町 電話三七

大久村消防組頭
木田榮壽

大野村消防組頭
木村庄助

久之濱青年團長
木田茂平

銘酒
味噌
高木屋支店
四倉本町 電話一三九

きそば特製
御料理
和泉屋
四倉仲町 電話七三番

佐藤正人辯護士事務所
辯護士 佐藤正人
事務員 羽柴幸八
中村町大手先

産婦人科
花柳病科
大熊醫院
院長 大熊直俊
原町東一番丁
電話二三九番

◎入院隨意
電話二三九番

小兒科 林醫院
院長 醫學士 林正七
原町停車場通り
電話七一七番

常磐線原町
松永七之助商店
電話二二番

旅館 いせや
原町驛前 電話一四

岩手の銘酒
花開 鎌田商店
原町東一番丁
片倉肥料取扱

電氣治療院
諸病治療並ニ電氣美容術
電療士 星千代子
原町新町夜之森前
◎重病者へは出張治療致します
相馬區裁判所小高出張所
所長 諏方五郎

司法代書人
町會 宇佐見與惣兵衛
小高町

木材建築請負
新炭輪出商
古内龜次郎
小高驛前 電話四三番

吳服太物商
石田吳服店
小高町 電話四七番

◎◎◎
醫院開業

小兒科
鈴木醫院
醫學士 鈴木寬喜壽郎
小高町 電話五七番

小兒科
鈴木醫院

酒類、雜穀類販賣
生絲委託問屋
廣瀨千代吉商店
小高町 電話四一四番

肺、肋膜炎 七日目で名高い
せんとく
加減清肺湯
調劑 前田芳菊堂
本舖 雙葉郡幾世橋村
振替仙臺六〇七七
特約店 古小高商店
原町新町

最上
景品 賣出
一本代・六〇 御買上毎に (空瓶は八錢)
高級洗濯石鹼 一個呈上
二月七日(舊正月二日)迄
絶対に値上げ致しません

永山酒店
電話二〇七番

平町田町

電話二〇七番

電話二〇七番

電話二〇七番

電話二〇七番

電話二〇七番

電話二〇七番

電話二〇七番

腸胃 專門
十二指腸病 胃性病
婦人病 皮膚病
專門 院醫科
村松
(七〇一話電) 町平

家助膜湯
定一週間分
金貳圓

主効
各種肋膜炎の外腐敗性氣管枝炎に
著効あり。悪臭痰に悩む方先づ本
劑一週間を試みられよ。

◎本劑は高貴和漢藥十數種の配合より成り強壯、下熱、
鎮痛、利尿、防腐等の作用顯著にして且つ長期の連用
他藥併用等に絕對副作用なく自宅治療劑として最適の
良藥なり。

特約店 平町四丁目 小野藥店
電話一四四番

營業所開設
倍舊の御引立相仰ぎ度懇願候
芳醇銘酒
白馬の雪營業所
平町二丁目一
長の日本家 松本徳一
電話(五四六)營業所
(二八五)本店

平町二丁目一

電話(五四六)營業所

(二八五)本店

電話(五四六)營業所

(二八五)本店

電話(五四六)營業所

(二八五)本店

電話(五四六)營業所

(二八五)本店

折詰生造
平町一丁目
電話一四一番

高久病院
醫學士 高久
新瀨醫學士 赤羽
藥劑士 佐竹 菊
雄清忠

内科小兒科 外科花柳病科
耳鼻咽喉科 レントゲン科